

地球人よ熱く語れ!

新津インターナショナルコンテスト

昨年11月19日に、恒例の日本語作文と英語スピーチのコンテストを実施しました。作文の部は前年度のホームステイ特別賞の対象にならなかったということから応募数が減少したことが残念でした。でもその分英語スピーチの部に18名の応募があり、とても実力ある皆さんの熱戦となりました。テーマは「わたしの夢」で、それぞれがユニークな夢を語ってくれました。

最優秀賞の高橋直樹さんは、自分が大好きなスキーを体に障害がある人々にも体験してもらいたい、あの頬にあたる爽やかな風を感じてもらいたいということから、将来スキーのインストラクターになりたいと語ってくれました。また、優秀賞4名は以下の通りでした。植木利衣さんは自分が出来るのは大好きな「演歌」を歌うこと。それを通して日本の心を多くの人々に伝え、演歌を聞いてもらって人々にハッピーになってもらいたいとか。古川真由美さんは、ナイチンゲールのような、人の心や痛みがわかる看護婦になりたいとして本田志保さんは世界中に友達を作りたいと語りました。高校生の中林香織さんはもっと経験をつん



私たちがアメリカで見たいこと

●私が見たいものは二つ。一つは日本で「習慣」としてることがアメリカでも同じか。いただきますとかごちそうさまなど。もう一つは「音楽」です。日本では、演歌などいろんなジャンルがありますが、あちらではどのようなものがあるか。できれば、ラジオの音楽やTV番組も録音してきたいです。お箸なんかも持って行って見せたいです。

植木 利衣

●いろんな観光地を回って見たい。例えば、ゴールデンゲートブリッジや、オールドミント博物館など。そして買い物もしたい。もし迷子になってもいいように、簡単な地形や地名なども覚えておくべきだと思う。

高橋 直樹

で、言葉の海に渡る大切な橋になりたいと話しました。審査員からは、「英語の発音や文法を怖がって、言いたいことが言えないのは残念です。でも夢をはっきり持っている人のスピーチには、必ず人の心に残るようなメッセージがあります。」との言葉をいただきました。

アトラクションとしては、AFS高校留学生(一年間)で、五泉市に滞在のリサ・オキーフさん(オーストラリア)と新津市滞在のアントン・レルーさん(カナダ)が夢を語ってくれました。(アントンさんのスピーチは右ページをご覧ください)

今年のインターナショナルコンテストは日本語作文の部がなくなり、「英語スピーチの部だけ」になります。また白根市国際交流協会との合同開催です。たくさんのご応募をお待ちしています。

賞	入 賞 者 名
最 優 秀 賞	高橋 直樹(第二中)
優 秀 賞	植木 利衣(第一中) 本田 志保(第二中) 古川真由美(第一中) 中林 香織(新津南高)
NICE特別賞	高橋 直樹 植木 利衣 中林 香織

特別賞の3名は95年3月15日から2週間、米国SF郊外でホームステイをします。さて彼等の意気込みは?

●初めての経験なのでたくさんありますが、なかでもやはり「生活様式」を見たいです。観光では見れないような実際の生活を体験するチャンスです。多分日本人の生活では考えられないようなこともあるでしょうが、そのときは日本の「ものさし」で見ないで、アメリカ人の目で見て、受け止め、もしプラスになるのなら自分の生活にも取り入れたいです。両国の相違を多く知るためにも出来るだけたくさん会話をしたいです。そのために、もう少し英会話を練習していきたいと思います。アメリカ人の知らない日本もあるでしょうから、日本の写真なども持って行こうと思います。きっと会話のなかで役立つでしょうから。

中 林 香 織

アントン君の夢

私はアントンと言います。カナダから来て新津高校2年生として留学しています。年は18才です。ホストファミリーは秋葉の小嶋家です。日本に来てから8か月です。

日本の生活はとても勉強になります。どうぞよろしくお願いいたします。さて、私の夢は、すべての勉強が終わったらステキな女性と家庭を築きます。そして良い仕事について家族にいろいろなものをあげたいです。そして仕事だけでなく、子供と妻のために使う時間が大切だと思います。

今、この夢を実現するために、一生懸命努力します。この夢が実現したら、私は幸せです。また、この夢を持つことが「生きる力」となります。

それから、この夢は非常に大切です。なぜならば良い生

ロシア音楽のタベ

「自分たちが感動したロシアの音楽をもっと多くの皆さんに聞かせてあげたい」新津在住の佐々木秋さんと村松在住の水戸一衛さんの願いがかない10月8日にNICEと新津音楽協会の協力を得て、音楽会を開催することができました。「アンサンブル・カラベニキ」は6名の音楽家からなる楽団で、ロシアでも5本の指に入る有名な女性ソ



76.1
MHz

FMにいつ 国際交流番組

毎週土曜日、午前10時開始のウィークエンド・アベニュー(I)の中で放送中

「国際交流ノート・ナイスデイ」これは、NICEが毎週土曜の朝に流している30分の番組です。DJは山口事務局員を中心とする会員有志の担当で、毎週いろんなゲストをお迎えして、外国のこと、旅の話などいろいろインタビューします。もちろんタイムリーな県内のイベント情報もあります。どうぞ一度聞いてみてください。また皆様からのいろんな質問、リクエストなどもどんどんお寄せください。ゲスト出演者のご紹介もお待ちしております。



はなとみどり
石油の里
うるわしの
おもいでの新津

アントン君の毛筆書

活をするためには、良い夢を持っていないといけないです。皆さんも自分の夢を持つべきです。そして、そのことに努力することです。アリガトウゴザイマシタ。

ANTONIN LEROUX
(アントン・レルー)

彼はAFS留学生として'94 3月から一年間新津に滞在しました。帰国後は大学進学予定です。

(個人の友情から大きな音楽会に発展した)
素晴らしい話

口の歌声は会場に響き渡りました。表現力豊かな彼女と終始笑顔で演奏する団員の素晴らしいさに心打たれました。最後に音楽協会の方の指揮で日本の歌を合唱した時には会場の感動は最高に達し、私達の心は一つになりました。個人の友情から、このような大勢の感動を巻き起こすことができたなんて、本当に国際交流のお手本のような話です。



育くむ...花を、緑を、夢を
造園・緑化と花卉園芸



本 社 新津市子成場707番地 ☎(0250)24-3322
低温倉庫 新津市川根甲181-1 ☎(0250)23-3644
営 業 所 新潟市女池7丁目1-6 ☎(025)283-1535

真面目さと遊び心のバランスの中で.....
凡事徹底でガンバリ「国際交流」「まちづくり」
建築(1級建築士事務所)・土木・不動産

(株)諸橋工務店

〒956 新津市東町1丁目2番43号
TEL 0250-22-2392 (年中24時間電話受付)



人と地球と動物と

院長 小嶋 佳彦

小島動物病院

新津市秋葉2-14-68 TEL 0250-24-2223 FAX 24-2386



新潟の風土が育てた
美味しいもの

同 カネイシ珍味株式会社

本社/新津市宇山谷南4528-1 ☎(0250)22-0898
支店/長岡市上降町字中甲3614 ☎(0258)46-5592